

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年04月01日

計画の名称	伊勢崎市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	伊勢崎市												
計画の目標	<p>群馬県伊勢崎市は、関東平野の北西、群馬県南部、赤城山麓の南面で、首都圏から100km圏内にある。</p> <p>土地の形状は、北部に一部丘陵地があるほか、ほぼ平坦地で、南部には利根川が流れ、その支川である広瀬川、粕川、早川などの河川や池沼があり、赤城・妙義・榛名の上毛三山や浅間山が望める自然景観豊かな地である。</p> <p>また、地域の北部に東西にわたり北関東自動車道が開通しており、北関東圏を日本海から太平洋に直結するとともに、首都圏、東北方面にも結びつけている。</p> <p>そのほか、国道17号線、国道50号線などが圏域内の幹線道路となっており、南部には、県央地区と東毛地区を結ぶ国道354号線が整備されており、交通の要所に位置している。</p> <p>この特性を活かし、「夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき」を目指し、都市公園の整備を進めることにより、市民の憩いの場、健康増進の場を創出するとともに災害時の一時避難地となるよう整備を行う。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	320	A	320	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年	令和5年	令和6年
1	一人あたりの都市公園面積を 9.46m <sup>2</sup> /人から9.57m <sup>2</sup> /人 に増加。 伊勢崎市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積を算出する。 (都市公園面積) / (都市計画区域内の人口)	9m <sup>2</sup> /人	9m <sup>2</sup> /人	10m <sup>2</sup> /人
2	自治会単位での自主防災会の組織率を 79.4%から80.4% に増加。 自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 (自主防災組織のある自治会数) / (伊勢崎市内の自治会数) × 100	79%	80%	80%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	伊勢崎市	直接	伊勢崎市	-	-	あずま南小学校区近隣公園	公園整備 A=1.46ha	伊勢崎市						320	2.36	策定済	
												小計						320		
											合計						320			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	57	20			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	57	20			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	57	20			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					